

境港ニュース



発行 境港貿易振興会 〒684-0046 鳥取県境港市竹内団地255-3 TEL (0859) 47-3905/FAX (0859) 47-3906 E-mail sptpa@sanmedia.or.jp

境港利用助成制度がスタート!!

境港貿易振興会では、既存の定期コンテナ航路の充実と新規航路の開設に向けて、境港の新規荷主利用促進と小口貨物利用者の拡大のためのインセンティブ制度を6月よりスタートしました。助成制度は2008年4月から2009年3月までに境港定期コンテナ航路を利用された荷主が対象となります。

この助成制度を活用することにより、荷主の輸送コスト削減効果が見込まれますので、該当する荷主の皆様は是非ご応募ください。

なお、ご不明な点がございましたら、境港貿易振興会（電話：0859-47-3905）までご連絡ください。

【助成金の概要】

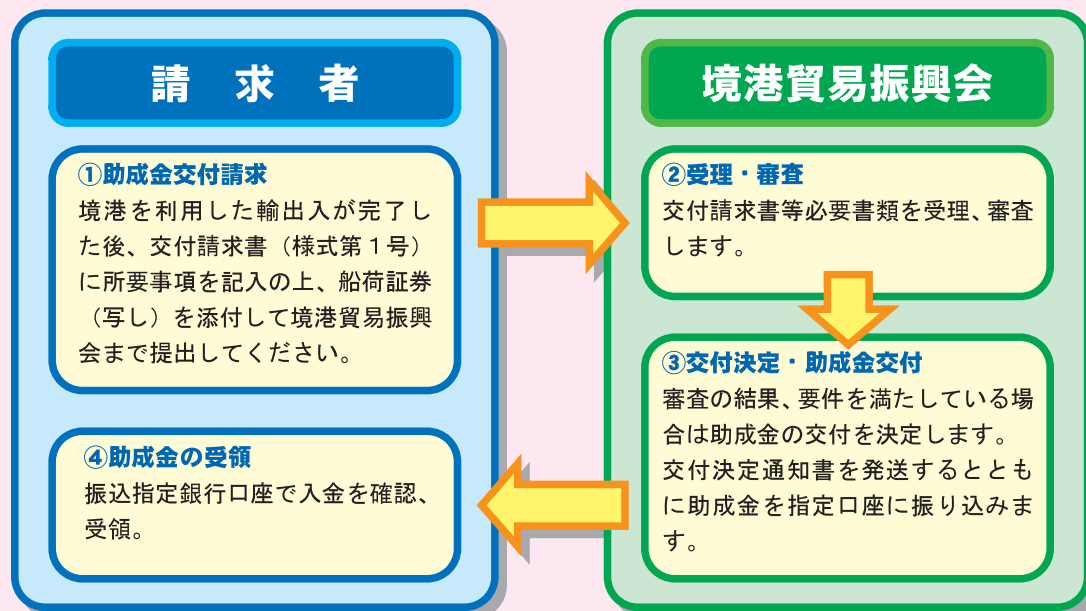
(1) 新規荷主利用助成

内容：平成18年4月1日以降、境港の定期コンテナ航路を利用したことがない荷主を対象に20フィートコンテナ1本につき2万円、40フィートコンテナ1本につき4万円を助成します。ただし、1荷主につき30万円を上限とします。

(2) 小口混載貨物利用助成

内容：境港定期コンテナ航路の小口混載貨物を利用する荷主を対象に、1トン又は1m³につき千円を助成。ただし1荷主につき10万円を上限とします。

助成金交付請求から交付までの流れ



新定期航路開設に向けて 環日本海経済活動促進協議会が設立！！

～山陰両県を中心に117社が参加～

境港と韓国・東海（とんへ）、ロシア・ウラジオストクを結ぶ定期貨客船の就航を機会に新たなビジネスチャンスに結びつけようと、山陰両県を中心に117の民間企業等が参加して「環日本海経済活動促進協議会」（会長：足立統一郎氏、事務局：境港貿易振興会内）が5月9日（金）に設立されました。（平成20年7月18日現在では152社参加）

この協議会は今後①北東アジア市場の動向調査②外国貿易実務セミナーの開催③経済交流団の派遣④外国との商談会の開催⑤会員への情報発信等の事業を計画しております。

つきましては、会員の皆様の協議会事業への積極的な参加をお願いいたします。



大勢の参加者であふれる会場



設立総会終了後平井知事や中村市長と
堅い握手を交わす足立会長

ウラジオストク市内で スーパー視察やロシア企業家と懇談！！

5月25日（日）～28日（水）までの間、境港貿易振興会中村会長（境港市長）を総団長兼行政団長とする30名のロシア経済交流団がロシア・ウラジオストク市を訪問しました。ウラジオストク市では沿海地方政府や議会への就航協力要請、ウラジオストク港やスーパーマーケット等の視察、地元企業家との懇談等を行ってきました。ウラジオストク市内のスーパーでは日本の菓子、果物、コーヒー、調味料等の食品、洗剤や化粧品等の日用雑貨が比較的多く置かれており、値段は日本での2～5倍程度で売られていました。これもロシア人の日本商品への憧れや信頼の高さの表れだと思いました。またロシア企業家の方々とも企業の概要や取り扱いたい日本の商品について、意見交換を行うとともに、積極的に人脈づくりを図りました。地元企業家の方からは、日本の家電、乳製品、食料品、農産物、生活雑貨等に興味を示されておりました。あわただしい4日間でしたが、実りの多いロシア訪問でした。



ウラジオストク港のコンテナターミナル



ロシア企業家と熱心に意見交換

サレンダーB/Lとは、元地（船積地）回収されたB/Lのことで、特別な様式のB/Lがあるわけではありません。コンテナ船の登場により船足が速くなったために「船荷証券の危機」といわれる現象が生じ、それへの対処法の一つとして、利用されるようになりました。

「船荷証券の危機」とは、船舶の高速化などにより、本船が仕向先に到着しているにもかかわらず、荷送人からB/Lがまだ荷受人のもとに到着していないため、荷受人は自分の必要としている貨物が目前にあるにもかかわらず、引取りが出来ない様な事態を指します。

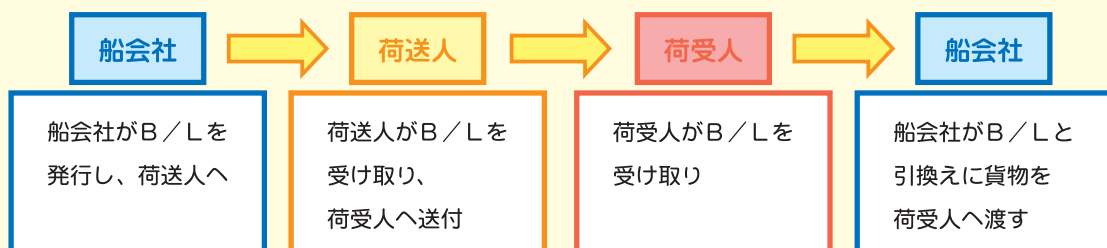
こういった事態を避けるためB/Lなしで貨物の引取りができるように、「サレンダーB/L」という方式が利用されています。

通常のB/Lを用いた貨物引取りの手順では、船会社等により発行されたB/Lは荷送人より荷受人に送付され、荷受人がB/L面上に記載された陸揚港にてB/Lを提示して貨物の引渡しを受けます。

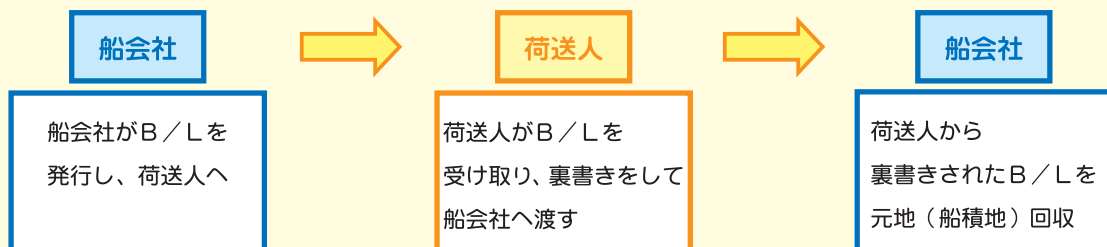
ところが元地回収の場合、陸揚港はB/L記載のままですが、B/Lの提示は陸揚港ではなく、B/L発行会社の元地すなわち船積地で行われます。船会社へB/Lを提示する際には、原則として荷送人の裏書きが必要です。

日韓航路のように航海日数が短い航路ではB/Lより先に本船が着いてしまうので、この方法をとればB/Lの入手を待つことなく貨物の引取りが可能になります。

●通常のB/Lの流れ



●サレンダーB/Lの場合



●● 境港コンテナ船運航表 ●●

境港に寄港しているコンテナ船のスケジュール

(2008年7月)

【中国航路】 週2便 (毎週月・土曜日 境港寄港)

月	上海-境港-金沢-新潟-富山-小樽-上海	輸入	上海から3日		船社 ツネインホールディングス(株) 神原汽船カンパニー
	(金) (月) (火) (水) (木) (土) (金)	輸出	上海まで11日		
土	青島-大連-舞鶴-富山-新潟-小樽-金沢-境港-青島-大連	輸入	大連から10日	青島から11日	代理店 境港海陸運送(株)
	(火) (水) (土) (日) (月) (水) (金) (土) (火) (水)	輸出	大連まで4日	青島まで3日	

[フィーダーサービス] 大連-天津新港(土曜日境港寄港) 上海-福州-廈門(月曜日境港寄港)

【韓国航路】 週2便 (毎週月・火・金曜日 境港寄港)

月・金	釜山-境港-直江津-酒田-金沢-境港-釜山	輸入	釜山から1日		船社 高麗海運(株) 代理店 境港海陸運送(株)
	(日) (月) (火) (水) (木) (金) (土)	輸出	釜山まで1日		
火	釜山-敦賀-金沢-境港-釜山	輸入	釜山から2日		船社 興亜海運(株) 代理店 (株)上組 境港支店
	(日) (月) (月) (火) (水)	輸出	釜山まで1日		

釜山トランシップにより中国各港・東南アジア・ヨーロッパなど世界各地に接続しています。詳しくは各代理店までお問い合わせください。

問合せ先

中国航路 境港代理店: 境港海陸運送(株) TEL (0859) 42-2126 <http://www.sakaiminato.com/hp/kairiku/>

韓国航路

- 月・金曜日寄港
境港代理店: 境港海陸運送(株) TEL (0859) 42-2126 <http://www.sakaiminato.com/hp/kairiku/>
- 火曜日寄港
境港代理店: (株)上組 境港支店 TEL (0859) 45-8707 <http://www.kamigumi.co.jp/>
貨物集荷代理店: (株)ニューウェーブインターナショナル TEL (0859) 38-1150

具体的な見積りについての問合せ先 ~通関からお手元までトータルなサービスを提供する地元企業~

企業名	業務	連絡先	
境港海陸運送株式会社 (ツネインHD神原汽船カンパニー、高麗海運(株)代理店)	荷役 通関 保管 運送	TEL (0859) 42-2126	FAX (0859) 47-0088
株式会社 上組 境港支店 (興亜海運(株)代理店)	荷役 通関 保管 運送	TEL (0859) 45-8707	FAX (0859) 45-7182
株式会社 ミック 米子営業所	通関 保管 運送	TEL (0859) 37-6771	FAX (0859) 37-6772

関係機関が相互に連携して、いろいろなご相談に応じます

機関名	主な業務	連絡先	
境港貿易振興会	ポートセールス	TEL (0859) 47-3905	FAX (0859) 47-3906
境港管理組合	港湾施設管理	TEL (0859) 42-3705	FAX (0859) 42-3735
(株)さかいみなと貿易センター	貿易サポート	TEL (0859) 47-3900	FAX (0859) 47-3906
ジェットロ貿易相談デスク	貿易実務・海外情報の提供	TEL (0859) 45-2203	FAX (0859) 47-3906

通関業者・倉庫業者・梱包業者その他

「境港貿易振興会」のホームページに業者一覧が掲載されていますので参考にしてください。

URL: <http://www.sakaiminato-faz.co.jp/>

「Topページ」→「貿易サポート」とリンクをたどれば業者一覧が掲載されています。